

No.47  
2012年1月1日

いい旅



いい仲間

発行所：(株) 富士国際旅行社  
編集者：「いい旅いい仲間」編集委員会  
〒160-0022 東京都新宿区  
新宿2丁目11-7 第33宮庭ビル4階  
☎ 03-3357-3377 FAX 03-3357-3317  
E-mail：henshu@fits-tyo.com  
URL：www.fits-tyo.com  
印刷・光陽メディア(株) 発行部数・25,000部



写真提供：村上雲雄氏 写真集「にいがた 絶景との出会い 農村風景」より

新年あけまして  
おめでとうございます

2012年 年頭のごあいさつ

(株) 富士国際旅行社 社長 市原芳夫

21世紀に入っの10年間、何と大きな「災害」の多かったことか。

9.11、SARS、金融危機、大震災原発事故、どれ一つとっても、小さな会社の営業努力では振り払えぬ大きなダメージでした。しかし、何とかわが社が生き残って来られたのは、社会の変革に役立つ旅、お客様の要望に応える旅、そうした旅づくりを情熱をもって進めてきた社員の奮闘と、それに対するお客様の励ましがあったからこそと心から感謝申し上げます。

2011年の震災&原発事故は、単なる天災ではないだけに、自然エネルギーや脱原発政策などを学ぶ旅につながっています。またTPPの強引な導入は「グローバル化」という美名のもとに、ローカルな「食と農」、医療サービスなども破壊し、一国の経済的な自立をも破壊しかねないだけに、内外の先進例、とりわけヨーロッパや中南米諸国に学ぶ旅の需要も生まれています。

雇用、給与、休暇、社会保障などの悪化や後退が顕著ななかでも、個性的な手づくりの旅のニーズが広がっていることにも励まされています。

今年もいい旅、学びの旅を。



本年もよろしくお願いたします。

富士国際旅行社 社員一同

変わりゆく世界  
その先を学ぶ旅へ  
2012



合併しなかった新潟・出雲崎町の「鮎(あめ)獅子」の舞い

»CONTENTS

2012年 年頭のごあいさつ	1	ブラジル通信	6
カラーグラビア	1	「さとうきび畑」の歌碑が 沖縄・読谷村に建立されます	7
オーラルヒストリーの現代的意義	2	ベトナム枯葉剤被害者支援 平和のモニュメント	7
“学び+旅”のすすめ	3	イタリア料理	7
BOOK GUIDE	3	キューバ・国内の旅	6・7
中国・韓国・ベトナムの旅	2・3	「世界の山々をあるく」写真コンテスト入選者	8
地球の活かし方	4・5	「世界の山々をあるく」集いと相談会のお知らせ	8
ヨーロッパの旅	4・5	<ヨーロッパ・アルプス>トレッキングの旅	8
事故から25年のチェルノブイリと これからのフクシマ	6		

燃油サーチャージの取り扱いについて

世界的な燃油高騰のため、航空会社が燃油サーチャージの徴収を継続しています。サーチャージの金額は航空会社によって異なり、2~3ヶ月に一度変更されております。このため、旅行費用とは別に、空港使用料などと共に燃油サーチャージをご請求させていただきます。詳細はお申し込み後の手続案内書面でご確認下さい。

海外旅行保険は  
当社ホームページでご加入を!

\*当社ホームページで、お得な新・海外旅行保険【off! (オフ)】にご加入いただけるようになりました。(引受会社：損保ジャパン)  
★出発当日でもスピード加入 ★海外に出かける前に忘れずに、旅行の際にはぜひともご利用ください。

外貨宅配できます!!

申し込みから最短で翌日の午後までに、32種類の外貨が自宅またはお勤め先に届きます。出発前の忙しい時間でも、インターネットで手続きが簡単です。弊社ホームページからご利用下さい。

当社の会議室をご利用いただけます

\*ご予約いただければ、当社で夜間や土曜日の旅行相談も可能です。\*会議室を、旅行打ち合わせや説明会会場としてご利用いただけます。\*ビデオ、DVD、プロジェクターなどをご利用いただくこともできます。\*定員は約25名様です。詳しくは気軽にお問い合わせ下さい。

# 戦争体験証言者の高齢化が進む中、貴重な証言を残すことが大事！！ オーラルヒストリーの現代的意義

琉球大学名誉教授 高島伸欣先生 インタビュー

**Q：先生が今年で、マレーシア・シンガポールに行かれてどれくらいになるのですか？**

**高島先生：**1975年からだから、37年目になります。初めは手探り状態です。社会地理の授業に使うために、行ったのです。ゴム園の写真などを撮った後に、マラッカ郊外の食堂に入ったのです。食堂のおやじさんに、「日本人か？」と聞かれたので、うなずくと「戦争中に日本軍がこのあたりで、住民を大勢殺したのを知っているのか」と聞かれました。十分ありえることと思いましたが、「知らない」と答えると、食事が終わった後に、現場に連れていかれたのです。車で案内されたところが、思い出してみると、マラッカ市内でした。碑文は中国語で書かれていて、意味は大半読み取れました。虐殺の犠牲者が中国系住民(当時の華僑)だったこともわかり、中国での日本軍の蛮行については、本多勝一氏の「中国の旅」などで、広く知られていた。マレー半島地域も華僑が多く、日本軍は敵視していたのだから、虐殺はあり得たと思います。こうして一店員が、私の後35年以上に及ぶ課題と直面させてくれました。「日本に戻って、調べてみる」とその店員に告げて、別れました。日本国内では断片的な情報しかなかったのです。シンガポールの「血債の塔」やペナンの追悼碑のことなどを、松井やより氏のルポルタージュなどから知って、毎年8月にはそれらの確認や調査のために出かけました。1982年夏、教科書検定で日本政府が、アジアへの「侵略」を「進出」と改変させていた件で、近隣諸国から抗議が集中するという事態になりました。日本政府が事実上謝罪し、以後は「侵略」記述を認めるとしたことで、ことは一応落ち着いた。しかし、社会科教師の間では「それでいいのか」という反省の声があがったのです。アジアの人々は、日本政府だけでなくそうした不当な検定を見直して



るのか」と聞かれました。十分ありえることと思いましたが、「知らない」と答えると、食事が終わった後に、現場に連れていかれたのです。車で案内されたところが、思い出してみると、マラッカ市内でした。碑文は中国語で書かれていて、意味は大半読み取れました。虐殺の犠牲者が中国系住民(当時の華僑)だったこともわかり、中国での日本軍の蛮行については、本多勝一氏の「中国の旅」などで、広く知られていた。マレー半島地域も華僑が多く、日本軍は敵視していたのだから、虐殺はあり得たと思います。こうして一店員が、私の後35年以上に及ぶ課題と直面させてくれました。「日本に戻って、調べてみる」とその店員に告げて、別れました。日本国内では断片的な情報しかなかったのです。シンガポールの「血債の塔」やペナンの追悼碑のことなどを、松井やより氏のルポルタージュなどから知って、毎年8月にはそれらの確認や調査のために出かけました。1982年夏、教科書検定で日本政府が、アジアへの「侵略」を「進出」と改変させていた件で、近隣諸国から抗議が集中するという事態になりました。日本政府が事実上謝罪し、以後は「侵略」記述を認めるとしたことで、ことは一応落ち着いた。しかし、社会科教師の間では「それでいいのか」という反省の声があがったのです。アジアの人々は、日本政府だけでなくそうした不当な検定を見直して

きた一般日本人、とりわけ社会科教育関係者も、批判していたのではないかと。教師のわれわれはどうすべきなのか、議論を重ねていきました。——何よりも授業で侵略の事実を生徒に伝えるべきだが、東南アジアについてはそうした事実そのものが、まだほとんどわかっていない。それなら自分たちで現地へ行こう——という結論になりました。

私が案内役に指名され、83年夏に「第1回・戦争の傷跡に学ぶマレー半島の旅」がスタートしました。こうした取り組みの中で、私たちにもたらされる情報や証言は急増したのです。

**Q：オーラルヒストリーの現代的意義についてはいかがでしょうか？**  
**高島先生：**学術的に言うと、オーラルヒストリーっていうのは、文献主義、文章資料主義の従来の歴史学の不十分だったところを、補完するという大事なところがある。でも、それだけではなくて、文書資料では分からなかった部分を明らかにして今の社会の歴史認識を大事なところで見直さなければいけないということに気付いてもらえるものです。そうした事実の掘り起こしを継続してきて、社会的財産に認めてもらえるという具体例を作り出せるところまでできたかなと思っています。でもちょうどタイミングが良すぎると言うか、教科書問題など、やるが増えすぎて大変ですよ。(笑)

教科書の話でいくと、「つくる会系教科書」にはまだ、いくらかでも逆襲ができる。48000部採択されたのも、悔しい気持ちはあるけど、それなら彼らが重荷になるように、何で不用意にこんな採ったんだよって、右翼や保守派の中から、保守本流から叱られるような、状態にあなた方はなっているんだぞと、示す授業作りを今進めています。

**Q：先生が37年されてきたことが、活かせるのですね。**

**高島先生：**やっぱり蓄積というのは、いろいろな形で生きてくるのです。

学術的なオーラルヒストリーという概念で話を絞り込むと固くなってしまわないので、体験を皆が交流するなかで、思い起こしたりして、それを記録にとめる。それを歴史学とする時は、クロスチェックをしなければいけません。それが、クロスチェックを経て、ほぼこれが事実だろうと確認されるようになってくると、日本軍がきちんと記録を残さなかった。中国戦線や東南アジア戦線で、略奪や虐殺などをやってきたことが隠せなくなる。やっ

ぱり真実はやがて明らかになるということに繋がると思うのです。  
日本では言えば、東京大空襲の早乙女勝元さんが草分けですよ。ただ、ほぼ同時に沖縄では沖縄県史編纂が始まっていたのです。そのなかで、住民虐殺の事実が文字化された。それが15年位たってから、教科書に書かれることになった。そんなに時間がかかるのかと歴史学の腰が重かったのかと今なら思います。でも、まだオーラルヒストリーについての評価が、歴史学のなかで固まっていなかったせいもあるかと思っています。だから、1982年のもう一つの教科書検定問題となった、住民虐殺の記述を削れと言ったのは、その時代の変化を象徴しているのです。検定官は当時の歴史学から言えば、聞き取りだから、その事件直後の公式記録ではないから一級資料ではないと考える。  
だから、60年代に作られた証言記録を元にこのような深刻なことを教科書に書くのは行き過ぎだ、ということで削れといったんです。つまり、その検定官は、まだ、古い歴史学の頭だったのです。それに対して、沖縄は怒ったわけです。だから今回の八重山と似ている。いわゆる学術的なとか官僚的な筋論を出してきても、それは事実からしてもおかしい。そんなので、押し切られてなるものかと、正義は我々の方にあるという反発を整理とやるのです。その沖縄の人の強さを、本土の人は分かっていない。  
「つくる会系」の教科書の表紙にある、人工衛星から撮った日本列島の写真には奄美大島から南、沖縄全県が入っていないのです。教科書検定の基準として必ず明示させられる北方四島は入っているのです。沖縄が入っていないことを検定官たちは問題にしていない。こんな教科書が検定で通るなんて、文科大臣は文科省を指導しなければならぬ。  
**Q：それでよく尖閣問題とが言えますよね(笑)。オーラルヒストリーというのは、専門家の方でなくてもやれることは沢山ありますね。**  
**高島先生：**そういう意味で一般の方が、いわゆる学術的な専門分野の人達だけが、歴史的事実を掘り起こすとか記録するとかではなくて、一般の人たちが参加できる。子ども達が総合学習などで、地域のお年寄りのお話を聞いてまとめることも同じです。ただそれは特定の個人だけの記録だから、一般化するのには、簡単には出来ない。やはりクロスチェックが必要になります。でも、そうしたものが豊富に記録が残るということに意味があるとした認識が社会的に定着してきて、歴史学の研究のあり方が変わってきている。  
これは世界的な傾向になってきています。戦争体験者の高齢化が進む中、聞き取りをし記録に残すことが重要になってきています。

(たかしま のぶよし)  
聞き手：編集委員会

☆高島先生が毎年行なわれている、東南アジアフィールドワークに興味がある方は以下にご連絡下さい。  
アジアフォーラム横浜 吉池俊子さん  
TEL：090-9346-5884

きた一般日本人、とりわけ社会科教育関係者も、批判していたのではないかと。教師のわれわれはどうすべきなのか、議論を重ねていきました。——何よりも授業で侵略の事実を生徒に伝えるべきだが、東南アジアについてはそうした事実そのものが、まだほとんどわかっていない。それなら自分たちで現地へ行こう——という結論になりました。

私が案内役に指名され、83年夏に「第1回・戦争の傷跡に学ぶマレー半島の旅」がスタートしました。こうした取り組みの中で、私たちにもたらされる情報や証言は急増したのです。

**Q：オーラルヒストリーの現代的意義についてはいかがでしょうか？**

**高島先生：**学術的に言うと、オーラルヒストリーっていうのは、文献主義、文章資料主義の従来の歴史学の不十分だったところを、補完するという大事なところがある。でも、それだけではなくて、文書資料では分からなかった部分を明らかにして今の社会の歴史認識を大事なところで見直さなければいけないということに気付いてもらえるものです。そうした事実の掘り起こしを継続してきて、社会的財産に認めてもらえるという具体例を作り出せるところまでできたかなと思っています。でもちょうどタイミングが良すぎると言うか、教科書問題など、やるが増えすぎて大変ですよ。(笑)

教科書の話でいくと、「つくる会系教科書」にはまだ、いくらかでも逆襲ができる。48000部採択されたのも、悔しい気持ちはあるけど、それなら彼らが重荷になるように、何で不用意にこんな採ったんだよって、右翼や保守派の中から、保守本流から叱られるような、状態にあなた方はなっているんだぞと、示す授業作りを今進めています。

**Q：先生が37年されてきたことが、活かせるのですね。**  
**高島先生：**やっぱり蓄積というのは、いろいろな形で生きてくるのです。

学術的なオーラルヒストリーという概念で話を絞り込むと固くなってしまわないので、体験を皆が交流するなかで、思い起こしたりして、それを記録にとめる。それを歴史学とする時は、クロスチェックをしなければいけません。それが、クロスチェックを経て、ほぼこれが事実だろうと確認されるようになってくると、日本軍がきちんと記録を残さなかった。中国戦線や東南アジア戦線で、略奪や虐殺などをやってきたことが隠せなくなる。やっ

ぱり真実はやがて明らかになるということに繋がると思うのです。  
日本では言えば、東京大空襲の早乙女勝元さんが草分けですよ。ただ、ほぼ同時に沖縄では沖縄県史編纂が始まっていたのです。そのなかで、住民虐殺の事実が文字化された。それが15年位たってから、教科書に書かれることになった。そんなに時間がかかるのかと歴史学の腰が重かったのかと今なら思います。でも、まだオーラルヒストリーについての評価が、歴史学のなかで固まっていなかったせいもあるかと思っています。だから、1982年のもう一つの教科書検定問題となった、住民虐殺の記述を削れと言ったのは、その時代の変化を象徴しているのです。検定官は当時の歴史学から言えば、聞き取りだから、その事件直後の公式記録ではないから一級資料ではないと考える。  
だから、60年代に作られた証言記録を元にこのような深刻なことを教科書に書くのは行き過ぎだ、ということで削れといったんです。つまり、その検定官は、まだ、古い歴史学の頭だったのです。それに対して、沖縄は怒ったわけです。だから今回の八重山と似ている。いわゆる学術的なとか官僚的な筋論を出してきても、それは事実からしてもおかしい。そんなので、押し切られてなるものかと、正義は我々の方にあるという反発を整理とやるのです。その沖縄の人の強さを、本土の人は分かっていない。  
「つくる会系」の教科書の表紙にある、人工衛星から撮った日本列島の写真には奄美大島から南、沖縄全県が入っていないのです。教科書検定の基準として必ず明示させられる北方四島は入っているのです。沖縄が入っていないことを検定官たちは問題にしていない。こんな教科書が検定で通るなんて、文科大臣は文科省を指導しなければならぬ。  
**Q：それでよく尖閣問題とが言えますよね(笑)。オーラルヒストリーというのは、専門家の方でなくてもやれることは沢山ありますね。**  
**高島先生：**そういう意味で一般の方が、いわゆる学術的な専門分野の人達だけが、歴史的事実を掘り起こすとか記録するとかではなくて、一般の人たちが参加できる。子ども達が総合学習などで、地域のお年寄りのお話を聞いてまとめることも同じです。ただそれは特定の個人だけの記録だから、一般化するのには、簡単には出来ない。やはりクロスチェックが必要になります。でも、そうしたものが豊富に記録が残るということに意味があるとした認識が社会的に定着してきて、歴史学の研究のあり方が変わってきている。  
これは世界的な傾向になってきています。戦争体験者の高齢化が進む中、聞き取りをし記録に残すことが重要になってきています。

(たかしま のぶよし)  
聞き手：編集委員会

☆高島先生が毎年行なわれている、東南アジアフィールドワークに興味がある方は以下にご連絡下さい。  
アジアフォーラム横浜 吉池俊子さん  
TEL：090-9346-5884

## 日中国交回復40周年記念企画 盧溝橋事件勃発から南京大虐殺へ6日間

4月5日(木)～4月10日(火) ¥168,000  
6月17日(日)～6月22日(金) ¥177,000  
募集20名(最少催行10名) 添  
成田 ③ 南京③ ④ 北京② ⑤ (上海経由) ⑥ 成田

**旅の特色**  
◇日中国交回復40周年、日中の近現代史を考える上で北京・南京を訪れる  
◇南京大虐殺同胞記念館を訪問、他南京事件の現場をフィールドワーク  
◇北京では盧溝橋事件の現場と抗日記念館を訪問・見学する

## 満洲国建国より80年 中国東北部平和の旅 哈尔滨・瀋陽6日間

4月12日(木)～4月17日(火) ¥175,000  
6月14日(木)～6月19日(火) ¥175,000  
募集20名(最少催行10名) 添  
成田 ③ 哈尔滨② ④ 瀋陽③ ⑤ 成田・関西

**旅の特色**  
◇柳条湖事件後、満洲国建国80年、日本の中国侵略の現地を訪問し検証する  
◇2011年オープンした731部隊陳列館西館を見学。館長のお話を予定  
◇哈尔滨2泊、瀋陽3連泊。「旧満鉄」にも乗車

## ～激動・秘境の大地をめぐる～ 中国西域・シルクロードの旅7日間

4月14日(土)～4月20日(金) ¥245,000  
6月16日(土)～6月22日(金) ¥245,000  
8月25日(土)～8月31日(金) ¥245,000  
募集20名(最少催行10名) 添

成田 ③ 北京(乗継) ④ ウルムチ② ⑤ トルフアン① ⑥ ⑦ 敦煌② ⑧ 北京(乗継) ⑨ 成田

**旅の特色**  
◇シルクロード探訪拠点の町、ウルムチ・トルファンを訪れます  
◇敦煌で2泊「砂漠の大画廊」とも称される世界遺産、莫高窟を見学  
◇中国の西域に絞った観光コースでゆっくり秘境の大地を体感します

## ～鳥鎮・杭州・紹興～ 中国江南・ゆつくり自然と文化にふれる旅6日間

4月21日(土)～4月26日(木) ¥168,000  
募集20名(最少催行10名) 添  
成田 ③ 上海 ④ 鳥鎮① 杭州② ⑤ 紹興② ⑥ 上海 ⑦ 成田

**旅の特色**  
◇水郷の街「鳥鎮」を訪れ、中国江南ならではの生活文化を見学します  
◇遊覧船に乗船し世界自然遺産「西湖」をゆっくり見学  
◇中国の近代化に影響を与えた秋瑾、魯迅の故郷、紹興を訪れます

## ～村中の象が集まる～ヨックドンの森の会共催 ベトナム 象と暮らす少数民族村と「象まつり」7日間

3月22日(木)～3月28日(水) 予価¥223,000  
募集15名(最少催行10名) 添

成田・関西 ③ ハノイ ④ ハロン湾① ⑤ ハノイ① ⑥ パンメトート  
⑦ ヨックドン② ⑧ ラック湖① ⑨ パンメトート ⑩ ホーチミン  
⑪ 成田・関西

**旅の特色**  
◇2年に1度の象祭り、象の運動会と少数民族の村人と交流、学校訪問も予定

## 2名から毎日出発 ＜北部・中部・南部＞組み合わせ自由自在

■北部 首都ハノイコース  
■中部 古都フエとホイアンコース  
■南北 ハノイ・ホーチミンコース  
■南部 ホーチミンコース

◎ベトナムの最新事情を知る・戦跡をめぐる・豊かな自然にふれる、テーマにあわせて自由自在  
◎お二人でも安心！観光だけじゃない学びを提供する質の高い日本語ガイド同行  
◎東京・名古屋・大阪・福岡から出発可能！夫婦・ご家族・小グループ旅行をお手伝いします

# “学び+旅” の すすめ

## ～旅に学び、学んで旅する～

### 【学習会】「人物で辿るシルクロード」

～三蔵法師、司馬遷、武帝など～

**日時:** 3月3日(土) 14:00～16:00  
**講師:** 吉田邦夫先生(元西安外国語大学教員)  
**内容:** 日本語教師として西安に2年間滞在し、シルクロード各地を訪れた講師が今回はシルクロードにちなむ歴史上の人物を挙げながらお話しいただきます。  
**参加費:** 無料

### 近現代史を学ぶ学習会 好評につき期間延長

企画: 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 国際部  
【第13回】大東亜共栄圏構想の下、アジア諸国で何をやったか  
**日時:** 1月20日(金) 18:30～  
(毎月開催: お問い合わせください)  
**講師:** 菅野亨一氏  
(大東学園高等学校教諭・国賠同盟国際部長)  
**参加費:** 無料(テキスト代のみ別途)

### ベトナム最新事情② 南シナ海の紛争を考える

**日時:** 2月4日(土) 14:00～16:00  
**講師:** 鈴木勝比古氏  
(ジャーナリスト元ベトナム・ハノイ駐在員)  
**内容:** ベトナム、中国、ASEAN諸国の領有主張が錯綜する南沙、西沙諸島をめぐる紛争の平和解決と南シナ海での資源探査協力の行方をさぐる。  
**参加費:** 500円

### デンマーク『風のがっこう』の実践と日本の課題

**日時:** 1月28日(土) 14:00～16:00  
**講師:** ケンジ ステファン スズキ氏  
(S.R.A Denmark「風のがっこう」代表)  
**内容:** 原発に頼らず、自然エネルギーを普及させたデンマークの取り組みを紹介いただき、これからの日本のエネルギー政策のあり方の課題をお話しいただきます  
**参加費:** 500円



### 元ハノイ駐在員・ジャーナリスト鈴木勝比古氏同行 ベトナム戦争とドイモイをたどる7日間

3月14日(水)～20日(火) ¥192,000  
8月15日(水)～21日(火) ¥204,000  
募集15名(最少催行8名) 添  
成田・関西 ② ハノイ② ③ フェ② ④ ホーチミン市① ⑤ ① ② 成田・関西

**旅の特色**  
◇ハノイ国際友好村とホーチミン市ツーズー病院で枯葉剤被害の子ども達と交流。元ハノイ駐在員・ジャーナリスト鈴木勝比古氏が同行、解説  
◇南北を隔てた17度線、旧非武装地帯(DMZ)周辺見学  
◇2010年にリニューアルされた戦争証跡博物館を見学

### 第2弾 東アジア共同体をかんがえる旅 東アジア共同体とベトナムを考える旅7日

3月24日(土)～30日(金) 費用: 近日発表  
募集20名(最少催行10名) 添

**旅の特色**  
◇元「赤旗」外信部長、三浦一夫氏同行  
◇東アジアの平和と経済共同をすすめるための視点での案内と見学  
◇下町人間天狗講九条の会企画

読者のみなさんの「こんなことが学びたい!」そんなご希望がございましたら、是非お聞かせ下さい。あなたの知りたい希望が、いつかツアーになるかも知れません。

※場所に記載がない場合は、富士国際旅行社会議室で行います。

### ◆英国の暮らしにふれる紅茶パーティ◆

**日時:** 2月11日(土) 13:30～15:00  
**定員:** 20名  
**内容:** 英国コッツウォルズ在住のニューマン・マソヨさんに英国の社会事情や家庭料理、DIY(住まいと暮らしをよりよいものにするために自分の手で快適な生活空間を創ること)についてお話を伺います。アフタヌーンティを味わいながら、リラックスしたひと時を過ごしましょう。英国の暮らしに興味のある方、お気軽にご参加ください。  
**参加費:** 300円

### 「中国を含む東アジアの平和をどう創るか」

**日時:** 3月10日(土) 14:00～16:30  
**講師:** 川田忠明氏  
(日本平和委員会常任理事 日本平和学会会員)  
**内容:** 東日本大震災と福島第一原発事故後の情勢をふまえ、東アジアの平和構築の課題について、中国との関係を中心に平和運動の視点からお話しいただきます。  
**参加費:** 500円

### フィンランドのエネルギーと福祉事情

**日時:** 2月25日(土) 14:00～16:00  
**講師:** 宮澤豊宏氏  
(フィンランド在住ガイド・通訳者)  
**内容:** 昨年公開された「10年後の真実」で紹介された放射線廃棄物処分が行われているフィンランド。原発への関心が高まる今、現地ではどのような政策が行われ、人びとはどのように考えているのか。福祉の現状なども含め現地に長年在住されている宮澤さんにお話を伺います。  
**参加費:** 500円(資料代)

### 【学習会】韓国と日本の文化

**日時:** 2月18日(土) 14:00～16:00  
**講師:** 高 二三(コ・イーサム)さん  
(出版社・社長)  
**内容:** 仏教、陶磁器、食と日本と朝鮮半島には古代から様々な行き来がありました。歴史と重ねて日本と韓国文化の似て異なるものを探ります。  
**参加費:** 500円

《予告版》  
スローライフ韓国南部春の旅6日  
4月2日(月) 発 ¥160,000  
韓国東部とソウル・ヨンドン祭り7日  
5月20日(日) 発 ¥168,000

### 米軍基地撤退を成し遂げた国 フィリピンと日本の基地問題を考える旅5日

4月25日(水)～29日(日) ¥192,000  
募集15名(最少催行10名) 添  
成田・中部 ② マニラ② ③ スービック② ④ 成田・中部  
**旅の特色**  
◇90年代初頭に米軍基地撤退を実現した市民団体のお話し  
◇稼働をストップしたパターン原発を見学  
◇スペイン統治時代の面影が残る世界遺産サン・オガスチン教会

### 近現代史を学ぶ 韓国歴史検証 ソウル 4日間

4月2日(月)～4月5日(木) ¥129,000  
5月7日(月)～5月10日(木) ¥130,000  
募集15名(最少催行6名) 添  
成田・関西・中部 ② ソウル① ③ 水原 ④ 天安 ⑤ ソウル② ⑥ 成田・関西・中部  
**旅の特色**  
◇明治以降、日本と韓国の近現代史のかかわりを学ぶ  
◇安重根義士記念館、西大門刑務所歴史館、独立記念館へ  
◇「ナムムの家」訪問。「従軍慰安婦」問題を考えます  
◇現地の歴史研究家と懇談。

## BOOK GUIDE

### 『花ごよみ 四季おりおり』

増田 勉・画・文/¥2000



元理科教師の画文集「花ごよみ四季おりおり」は『ねんきん品川』に月一回連載されたものを一冊の本にまとめたもの。春夏秋冬、身近に咲く草木の花90種ほどを心をこめ、丹念に描かれた絵と、それらにまつわる植物の説明文とそれぞれに添えられた二点の名俳句によって構成されています。

絵を眺め、文章を読み進めるにつれて、花を取りまく自然に対する作者の永年のゆたかな体験と愛情が、ほのぼのと伝わってきます。教師生活を終えたあとに、多方面に何ごとにも真剣に向きあってゆく作者の生き方が、ご本人も60才の手習いと述べているように、決して多くの創作経験を積んだとは云えぬさまざまな花たちの絵に“いのち”を与えています。少年時代から培われてきた植物への確かな観察と理解が、絵と文章を一体化させて読者をやさしく魅了させます。植物を身近なものとする一冊です。 宮本和郎(日本画家)

○申し込み先  
〒156-0041 東京都世田谷区大原2-5-1  
TEL: 03-3321-5244 増田勉宛 送料込みで2,000円  
送金: 松沢信用金庫代田橋支店 普通0046639

### 『水と闘った農民に心寄せた良寛』

高橋 剛・著/雑草出版/¥1429+税



良寛の生まれた出雲崎。帰郷後住んだ国上山の五合庵のすぐ下を日本一の大河、信濃川・大河津分水が流れている。その分水は越後平野の水田を潤し、豊かな実りを育て上げて来た。その一方でひとたび洪水を起こせば、たちまち泥の海と化し、家を押流し、命を奪い、人々を貧乏のどん底におとしめた。良寛はそのことをよく知っていて心を痛めていた。

寺泊の本間屋数右衛門たちは、なんとか洪水から人や土地を守り、豊かな田畑をつくることはできないかと考えた。大河津から寺泊までの水路をつくり、あふれる洪水を日本海に流そうと考える。しかし江戸幕府は工事を許可せず、父の願いを受け継いだ二代目の数右衛門も繰り返し幕府に願ひでる。本間屋数右衛門親子がこの計画を立ててから約200年後、明治42年(1909年)に親子が夢見た分水路の第二工事が始まる。これが今の大河津分水である。本書は信濃川分水の隠れた提唱者本間屋数右衛門父子と農民に心寄せた良寛の真実に迫る。著者は平成の大合併にも疑問を投げかけ、地域のあり方についても見直すことができる。(S.O)

○問い合わせ・申し込み先  
〒959-0181 新潟県長岡市寺泊竹森7110  
FAX: 0258-97-2782  
定価1,500円(税込)+送料

### 4・3事件・海軍基地建設問題を考える 済州島 歴史・平和の旅4日間

3月12日(月)～15日(木) ¥115,000  
4月2日(月)～5日(木) ¥118,000  
4月23日(月)～26日(木) ¥123,000  
5月21日(月)～24日(木) ¥125,000  
募集15名(最少催行4名) 添  
成田・関西 ② 済州島③ ④ 成田・関西

**旅の特色**  
◇日本からの解放、朝鮮戦争へと続く済州島の歴史を検証  
◇韓国世界自然遺産第一号・ハルラサンゆたかな自然に触れる  
◇新たな軍港建設去問題で、揺れる済州島。現地の方と交流

### 第10回 横井久美子と行く歌のある旅 ベトナムで歌う 子どもたちと未来のために 7日間

3月25日(日)～3月31日(土) ¥218,000  
募集20名(最少催行10名) 添  
成田・名古屋 ② アジア内都市 ③ フェ③ ④ ハノイ ⑤ マイチャウ/ハロン湾① ⑥ ハノイ① ⑦ ⑧ ⑨ 成田・名古屋

**旅の特色**  
◇古都フェをフリーウォーキングでたっぷり満喫  
◇リエン日本語教室や枯葉剤被害者支援施設を訪問します  
◇5日間コースあり。成田発、中部空港発を選択できます

■伊藤千尋さんインタビュー

# 地球の活かし方～人はなぜ旅をするのか～

ジャーナリスト伊藤千尋さんの新しい本『地球を活かす 市民が創る自然エネルギー』が発行されました。様々な世界を見聞してきた伊藤さんにお話を伺いました。

聞き手：遠藤 茜／西須 輝理



—今回、出版された著書は「地球を活かす」ということでエネルギーがテーマになっていると思いますが、改めてこの本を出すきっかけは。

福島原発事故が起こってヨーロッパの多くの政府は原発をやめ、自然エネルギーに走り出している。ところが今の日本政府がまだ原発を続けようとしていることにおかしいんじゃないかというのがひとつ。



アイスランド：地下から強烈な勢いで吹き上げるゲイシール間欠泉

そして、どうしてそうなるのか。それは、原発がないとやっていけないという原発神話がまだ日本に残っているから。でも、それは神話に過ぎないんですよ、原発がなくてもやっていきますよ、と言っていく必要がある。でも世の中の空気というのは、反原発、原発やめろというのにじゃあ何をすれば良いのかという話が出てこない。では何をすればいいの、という案まで出さないと建設的ではないじゃないですか。それで、実際にこの本で具体的な取り組みを書きました。

—震災後、東北地方にも行かれたようですが。

福島原発から60キロ離れた小学校でも運動会があった2時間。玉入れも綱引きもない運動会。かけっこをするんだけど、子どもがころころ転ぶんだよ。走り方を忘れている。走り終わった後、しゃがみこみたくても土にお尻をつけられないから座れない。こんなことがこれからも続く。それを生み出したのが原発。それなのにまだ再稼働させようとしている。日本の政治家なら「こんなのはもう止めます」と言って欲しい。

—今回の出版の目的は。

今回の原発事故への説得材料ですね。このままだとすると原発もそのままになってしまう。これは止めなければいけない。そのためにも説得するものがないといけない。まず知識ですよ。コスタリカのカラソ元大統領が「自然をだめにするのは無知と欲だ」と言っていました。無知の部分は知識を学ぶことによってなくせます。そうすると新しい知識によってこれはこう変えられるんじゃないかと思える。

—代替案の具体的な取り組みが書かれているのですが。

主に地熱のことで、あとは外国での取り組みを取り上げています。ドイツの風力、スペインの太陽光など自然エネルギーの具体例を挙げています。

地熱発電は日本ではわずか0.3パーセントしかやっていないけれど、それをちゃんと開発したら日本で原発20基分得られる。説得力があるじゃないですか。例えば地熱発電所と露天風呂をセットでつくる。これはアイスランドで行われていることで、荒唐無稽なもので

はないのです。現に行っていることをこっちでもやりましょう。それを日本の150カ所でやれば相当な電力を生み出せる。それで地元のエネルギーは地元でまかなう。もちろんすぐに実現しなくてもよいから何年かかけてやっていけばいい。その傍らで原発をなくしていけばいいと思います。

もうひとつ、国内で言うと四国・高知の梶原町というところの取り組みを書いています。実際に日本でも具体的な動きがある。それもたった10年でやった。自治体が自前のエネルギーを作ればいい。そしたらあと10年後には原発に頼らないでやれる。つまり原発が変わる具体的な案を出している。



コスタリカで植えた苗木。伊藤さんの名前が付いている。

ヨーロッパでは原発離れが進んでいてドイツでは菜の花を育ててそこから採った菜種油を車を走らせるために使う。日本だとガソリンじゃないとだめだって思うじゃないですか。そうじゃないよ、油なら何でも走るんだよ、と菜の花に早くから目をつけて、いまは沖縄と同じ面積分くらいの場所で菜種油を育てている。そういうのをずっとやっているから原発をやめることができる。

—他のエネルギーも追求してきたから原発をやめられたと。

そう。いくらドイツでも理念だけでは動けない。具体的なことがあるから逃げられる。日本だけ見ると分から



アメリカ：オレゴン州とワシントン州の境の尾根に並ぶ400基の風車の群れ

## 子どもと親をたいせつにする保育の実態を学ぶ フランス 子育てとくらし視察 8日間

5月20日(日)～5月27日(日) ¥328,000

募集20名(最少催行15名) ⑧

成田・関西・中部 ④パリ近郊③ ④ノルマンディ地方③ ④①②

### 旅の特色

- ◇少子化対策に本気で取り組むフランスの政策をまなぶ
- ◇子育て中の親との懇談や保育園への訪問を行います
- ◇芸術鑑賞や街歩き時間もしっかり確保しています

## 女性を活かす国を訪ねる 北欧の男女平等政策を学ぶ旅

2012年6月上旬に予定!

詳細パンフレットをご請求ください。

旅行日程、旅行費用：近日、発表予定!

### 旅の特色

- ◇男女平等政策の先進国の北欧ノルウェー・スウェーデンを訪ねます
- ◇保育園や高齢者福祉施設を訪れ、現地の生活から学びます
- ◇ノルウェーが誇る大自然フィヨルドを鑑賞します

## 北欧の税金の使い方を学ぶ デンマーク

5月21日(月)～27日(日) 7日間 ¥286,000

募集15名(最少催行10名) ⑧

成田・関西 ④コペンハーゲン⑤ ④①② 成田・関西

### 旅の特色

- ◇福祉や教育だけでなく暮らしに利用される税金の実態を学ぶ
- ◇税金のシステムや還元の方法をしっかりと学習
- ◇北欧の人たちの税金に対する意識

## 原発に頼らないエネルギーへ「風のがっこう」で学ぶ デンマーク 8日間

5月13日(日)～20日(日) ¥296,000

募集25名(最少催行15名) ⑧

成田・関西 ④コペンハーゲン① ④風の学校④ ④コペンハーゲン① ④①② 成田・関西

### 旅の特色

- ◇風力発電などのクリーンエネルギーが活用されている現場を見学
- ◇学校の授業参観や介護センターへ訪問。教育や福祉の現場へ
- ◇ゴミの収集場所やバイオガスの現場実習も行います

## ～自治都市の取り組みを知る～ 創造都市ポローニャの街づくりとフィレンツェ8日間

4月17日(火)～4月24日(火) ¥355,000

5月22日(火)～5月29日(火) ¥355,000

募集15名(最少催行8名) ⑧

成田 ④ヨーロッパ都市 ④ポローニャ④ ④フィレンツェ② ④ヨーロッパ都市 ④①② 成田

### 旅の特色

- ◇知的障害を持つ人たちが働くレストランや教育農園を訪問します
- ◇ホームレス協同組合や職人・小・中企業全国連盟を訪問します
- ◇ポローニャにゆっくり4連泊! 自由時間もたっぷり確保!

## ドイツのまちづくりに学ぶ 「環境首都」フライブルクとカールスルーエ8日間

5月21日(月)～28日(月) ¥386,000

募集15名(最少催行10名) ⑧

成田 ④フライブルク③ ④カールスルーエ③ ④①② 成田

### 旅の特色

- ◇フライブルクがまちづくりとして取り組む環境政策のレクチャー
- ◇日々の暮らしの中に見えるエコスタイルを体験
- ◇緑化・交通政策で知られる環境都市カールスルーエ訪問

ないけど比較するものがあるれば考えることが出来ます。よその世界を見て知る意味はそこにある。今の自分の生き方がこれでいいのかと、はたと考え直す。具体例があるから考えられるんです。旅の目的ってそこですよね。ただ「へえ珍しいものがあるな」これだけだと半分。あとは自分にひきつけて考えて応用する。どんどん新しい展開が開けてくる。エネルギーなんかまさにそうだと思います。

——「地球を活かす」という言葉に込めた意味は。

日本は憲法だっていいものを持っているのに使っていない。資源もそうです。日本は資源大国ですよ。例えば石油はないけど水がある。梅雨の時期や台風の時期にまとまって雨が降ってくる。そして海岸線。日本の海岸線の長さは世界で6位です。これは海を有効利用できる、ということです。潮流発電などいろいろとできるんです。うまく利用すれば海が勝手に電気を作ってくれるんですよ。これが「地球を活かす」ということ。地球がせっかくそういう仕組みを作ってくれているのだから、何も原子力を使って放射線を出さなくても、地球が作ってくれるものを有効活用すればいい。そういう発想です。

——すでにあるものを有効に使おうと。

そう、あるものを使ってやろうと。わざわざそれに逆らって原発を作る、そういうことをやるから人間界も環境もおかしくなってしまう。資源が何もないならともかく、あるのになぜ使わないの。原発神話があるのはなぜかという、日本は資源が何もない、という迷信がある。石油はないかもしれないけど、こっちはあるよ、という認識を国民が持たないと、何にも変わりません。

——旅行社として外の世界をみてくると、メディアの情報が全てではないなと思います。行くことで比較して分かることも多い。これからは自分で行って、確かめてくる、ということのがなと。

そうなんです。メディアはね、国民が本当に知りたいことを流しているわけじゃない。だから大事なものは、自分で探求することです。要するに民間の交流ですよ。実際に目で見て中国人はこういう人だった、日本人はこういう人だったと確認すれば違うわけですよ。

自分でみてくること。そういう具体的な交流が必要。だから観光というのはすごくいいと思う。世界の平和のためにもね。昔の鬼畜米英もそう。アメリカ人は鬼だと教えられてきたが、実際はちがった。自分で確かめることがどんどん広がれば世界は平和になる。具体的なものが見えないと人間は信じないんです。

——どこかに行って見てきたものを伝えるとそれがいつか叶えることにもなる。伊藤さんはそういう見方、考え方をふっと教えて下さいますか。

やっぱりいろんな所に行っているものを見たらいろんな発想をできますよね。固執しないで「こんなものもあるよ」といえる。選択肢を持てる。それは自分で経験したからかな。やっぱり頭で考えても出てこないですよ。

——伊藤さんのお話や本を読むと元気がもれます。

それは、たとえば原発しかないと思うとしゅんとなってしまうけれど代替手段があると明るくなれます。人生いろんなことがある。人生に行き詰まりはない、社会も、

# これからのエネルギーを考える旅に出ませんか？

自然エネルギーを取り入れたいけど、一体どうやって?? 本当にやっていけるの? 世界にも、日本の各地にも、自然エネルギーを利用している取り組みを見られる場所がたくさんあります。実際の姿を見て、これからのエネルギーを考えませんか?

《ヨーロッパ》 デンマークの風力とバイオマス、スウェーデンの海洋利用、ドイツ・イタリア・スペインの太陽光

《アジア》 原発の稼働を人々の運動で止めたフィリピン

《国内》 高知県梶原町の風力・小水力、岩手県葛巻市の風力・バイオマス

どんな旅を試みたいが、是非一度ご相談下さい。10名以上のグループで海外への旅をお考えでしたら、担当者が出張してお話を伺います。



エコ・ワールドくすまき風力発電所



葛巻中学校太陽光発電



木質バイオマスガス化発電

政治も行き詰まりはない。私が生きていながらもひどい社会がいっぱいありました。それでも人間の力で変えていきました。ひとりでに変わったんじゃなくて、そこに住んでいた人間が変えていったのを見てると、「だったら自分だって変えていけばいいじゃない」と素朴に思うわけ。「あの人ができたんだから俺達にもできるじゃない」と。社会を変えるにはそれなりの方法がある。変えると思うと元気になっちゃう。でも、変えられるんだという確信がないと元気がない。自分が変えられるんだという確信があって、変えられたら面白いと思える。そう思うとやろうという気になる。そのためにはまず展望がないと思えない。展望は、やっぱり体験しないと身につかない。

——そのためには旅が大事な役割を持ちますね。

そうです。旅は外に行くということですから。違う社会を知って、違う世界を知ってステップアップする。そのためには民間の人が行き来することですよ。ぜひ富士国際旅行社で(笑)

——小さな会社ですが、お金に代えられない体験を届け続けていきたいと考えています。本日はお忙しいところありがとうございました。



『地球を活かす 市民が創る自然エネルギー』伊藤千尋・著 シネ・フロント社 ¥1,000+税

伊藤千尋 (いとう・ちひろ) ジャーナリスト。1949年山口県生まれ。大学時代の71年にキューバで砂糖キビ刈り国際ボランティアに参加。73年、東大「ジブシー」調査探検隊長として東欧を旅する。74年に朝日新聞社に入社。外報部などを経て、サンパウロ支局長、バルセロナ支局長を歴任。川崎支局長、「NGO・国際協力チーム」メンバーなどを務め、2001年～2004年にはロサンゼルス支局長として9・11後のアメリカ社会を精力的に取材。これまで世界68カ国を現地取材し、そこに生きる人びとの姿を伝えてきた。現在、朝日新聞「be」編集部所属。著書に「活憲の時代—コスタリカから9条へ」「変革の時代—理想は実現できる」「ゲバラの夢 熱き中南米」(いずれもシネ・フロント社)「一人の声が世界を変えた!」(新日本出版社)など多数。

伊藤さんへの講演依頼などは、シネ・フロント社まで。TEL: 03-5802-3121

## ＜世界の自然をある＞

イタリア・アグリツェリスモに泊まる 春のトスカーナ・ウォーキングとスローライフの旅10日間

4月12日(木)～4月21日(土) ¥376,000  
募集12名(最少催行6名) 添  
成田・関西 ① フィレンツェ② ④ ラッダ・イン・キャンティ① ② モンテプルチアーノ② ④ トラジメーノ湖畔② ④ ローマ ①② ④ 成田・関西  
◇フィレンツェ、ピエンツァなど世界遺産の町を見学  
◇静かな湖畔にたたずむアグリツェリスモにゆったり連泊  
◇トスカーナの田園風景を歩きながらスケッチや写真を楽しむ

田舎の村と春の緑野をあるき、地元の人々と交流 英国コッツウォルズ・ウォーキング8日間

4月17日(火)～4月24日(火) ¥415,000  
5月15日(火)～5月22日(火) ¥420,000  
6月12日(火)～6月19日(火) ¥420,000  
募集15名(最少催行8名) 添  
成田 ① ヨーロッパ都市 ② プリズトル ④ ロウアースローター ④ ② パース② ④ プリズトル ② ヨーロッパ都市 ①② ④ 成田  
◇のどかな田舎風景が広がるコッツウォルズをたっぷりウォーキング  
◇自然に囲まれた家庭的なホテルで連泊! 季節の料理や草花を楽しむ  
◇世界遺産都市パースでは地元の方との夕食交流会を予定

自然をゆっくり歩きナショナルトラストの起源を知る 英国・湖水地方とヨークシャーウォーキング9日間

5月16日(水)～5月24日(木) ¥415,000  
6月13日(水)～6月21日(木) ¥415,000  
8月17日(金)～8月25日(土) ¥445,000  
募集12名(最少催行8名) 添  
成田 ① ヨーロッパ都市 ② マンチェスター ④ 湖水地方④ ④ ヨーク② ④ マンチェスター① ② ヨーロッパ都市 ①② ④ 成田  
◇5月、6月は春の草花が楽しめる季節。のどかな湖やフットパスを歩く  
◇当社お客様限定! ナショナルトラスト関係者がポーターゆかりの地をご案内  
◇8月は一面紫色に染まったヒースが生い茂る荒野をウォーキング

大自然の中のプリトヴィツェに3連泊 クロアチア ウォーキングと世界遺産9日間

5月17日(木)～5月25日(金) ¥383,000  
6月7日(木)～6月15日(金) ¥398,000  
募集15名(最少催行8名) 添  
東京 ① ヨーロッパ都市 ② ザグレブ① プリトヴィツェ③ スプリット① ドブロヴニク② ② ヨーロッパ都市 ①② ④ 東京  
◇世界遺産プリトヴィツェに3連泊ゆっくり2日かけてウォーキング  
◇アドリア海に浮かぶ世界遺産ドブロヴニクに2連泊  
◇イタリアの影響を受けたクロアチア料理は美味。海の幸もご賞味

### 伝統的な農村風景と世界遺産を訪ねて ルーマニア紀行 10日間

5月15日(火)～5月24日(木) ¥397,000  
9月12日(水)～9月20日(木) ¥417,000  
募集15名(最少催行8名) 添  
成田 ① ブカレスト① ④ ブラショフ① ④ スチャヴァ周辺② ④ バイアマーレ② ④ シギショアラ① ④ ブカレスト① ①② ④ 成田  
旅の特色  
◇世界遺産、ブコヴィナ地方「5つの修道院」とシギショアラ見学  
◇中世の面影が残る農村、マラムレシュで世界遺産の木造教会観光  
◇チャウシェスク政権時代の歴史をたどるブカレスト市内見学

### 新体制から20年 スロヴァキア、モラビア地方めぐり スロヴァキア、チェコ共和国周遊の旅9日間

6月23日(土)～7月1日(日) ¥388,000  
8月25日(土)～9月2日(日) ¥395,000  
募集15名(最少催行8名) 添  
成田 ① ブラチスラヴァ② ④ トレンチーン① ④ 南モラヴィア② ④ プラハ② ①② ④ 成田  
旅の特色  
◇独立宣言から20年、スロヴァキアの歴史と現代を学びます。  
◇チェコの東部の小都市をめぐり、農家訪問や交流を楽しみます。  
◇首都プラハでは、ナチスの侵略の歴史を学び、平和を考えます。

### 新緑を訪ねる古都 本場のクラシックコンサートへ「プラハの春音楽祭」チェコとドイツ 9日間

5月11日(金)～5月19日(土) ¥380,000  
募集20名(最少催行15名) 添  
成田・関西・中部 ① プラハ③ ④ ライプチヒ① ④ アイゼナッハ ④ ワイマル④ ライプチヒ① ④ ドレスデン① ④ プラハ① ①② ④ 成田・関西・中部  
旅の特色  
◇スメタナ「わが祖国」、ドヴォルザーク「新世界」2つのコンサート鑑賞  
◇文豪ゲーテや大作曲家バッハの地、アイゼナッハ中世の城へ  
◇ボヘミアの田園風景、民族音楽、中欧の歴史と芸術を楽しむ

### 第8回 美とスケッチの旅 南ドイツの古都とロマンティック街道を描く10日間

5月30日(水)～6月8日(金) ¥335,000  
募集25名(最少催行15名) 添  
成田 ① ハイデルベルク② ④ ローテンブルク③ ④ ミュンヘン③ ①② ④ 成田  
旅の特色  
◇ゆったり連泊、たっぷりの自由時間  
◇中世の街並の博物館のような町を自由に歩けるホテルの立地  
◇近隣の町へのオプション見学も予定

### 毎年好評・平和の旅シリーズ アウシュビッツを訪れるポーランド

3月5日(月)～3月10日(土) ¥218,000 6日間  
3月26日(月)～3月31日(土) ¥218,000 6日間  
5月25日(金)～6月1日(金) ¥318,000 8日間  
7月27日(金)～8月3日(金) ¥318,000 8日間  
12名(最少催行6名) 添  
成田 ① ワルシャワ① ④ クラクフ ④ オシフィエンチム② ④ クラクフ ④ ワルシャワ① ② ヨーロッパ都市 ①② ④ 成田(6日間)  
旅の特色  
◇ホロコーストの象徴アウシュビッツとビルケナウを終日かけて見学  
◇ワルシャワ、クラクフでは歴史を踏まえた見学場所を選定  
◇5、7月はドイツのNGO「国際青年交流センター」を訪問します



# 事故から25年のチェルノブイリと これからのフクシマと



福島第一原発とおなじ“レベル7”の過酷事故・チェルノブイリ原発の爆発事故から四半世紀を経たウクライナ・ベラルーシへ…。福島県に暮らす方が中心となり、これからの復旧・復興を考えるための調査旅行のお手伝いをさせていただきました。

他ならぬ“フクシマ”からの訪問団ということで「自分たちの経験が少しでも役に立つのであれば何でも協力したい」と政府機関・病院・学校など、文字通り総力を上げて受け入れてくれました。

事故後の除染や健康被害への対策、食糧や農地、住宅への対応など、調査項目は多岐に渡りました。事故の性格、国のシステムや地理的条件など、相違点が多いことが明らかになる一方、細やかな汚染マップの作成や食糧の汚染測定器の導入など、日本でも直ぐに実行すべき試みが現地では行われていました。

チェルノブイリ原発で働いていた人たちとその家族を中心に、約47,500人が暮らしていたプリピャチ市（現在は避難地域）に暮らしていた住民たちを支援する市民団体と交流会を行いました。調査団はその前日に、原発から3キロに位置する現地を訪れ、全くの廃墟が立ち並ぶ様子を視察。事故により突然故郷が奪われてしまった様子、事故後の生活の困難さ、今でも帰れない辛さ……。交流では25年の歳月に人々が経験した様々なことが語られました。

「泣いていたって意味はない。生きていかなければなりません。自分を探し、親戚や近隣の人たちを大事にし、人生を楽しみましょう」原発で働いていて、職も住み処も一度に奪われてしまった女性が、同じように避難して暮らす福島の人たちに向けて贈った言葉です。交流の最後に、福島の皆さんが『ふるさと』の歌をお礼としてプレゼントしました。

事故から25年が経つ今も、放射線と向き合いながら生き続ける現地の人たち。私たちが日本で、この厄介な物質と世代を超えて対峙していかなければいけません。これからも更なる交流を続け、経験を交流しあい、どうしたら人々が安心して暮らせるのか考え続けようとして確認し、帰国しました。

(K.H.)



学校に設置された食品の放射能汚染測定器



プリピャチ市のさびた観覧車



元プリピャチ市住民との懇談会

## ブラジル通信 (第2号)

こんにちは。二井はるみです。この7月より、日系社会青年ボランティアとしてブラジルサンパウロ市で活動しています。現在配属先であるミラソウ学園で子どもたちとともに、楽しく充実した毎日を過ごしています。

ミラソウ学園は0歳児～14歳（日本の中学校3年生）が通う私立学校です。私は日本語の授業のお手伝いや、日本の文化を子どもたちに教える活動をしています。プ



露店市場（フェイラ）

ラジルには日系人が多く、日本に対する興味や関心もとても高いです。日本語を話せる人はほとんどいませんが、親切な方ばかりです。職場の方にいつも助けてもらいながら生活しています。

現地研修を終え、配属されたばかりの頃、子どもたちから「震災被害に遭った学校の子どもたちに歌のプレゼントをしよう」という声が挙がっている、ということを知りました。「日本から遠く離れて住む私たちは、その場所に行くことはできない。でも、祈ることはできる。歌うことができる。私たちにできることをしよう。私たちの思いを届けよう。」というのです。

さっそく、プロジェクトの成功に向け、取り組みを始めました。日本語の歌詞で歌を練習し、先日DVDに収録しました。子どもたちの描いた絵とともに、被災地の学校に届ける予定です。

11月には文化祭がありました。そこでは、「ヒロシマ・ナガサキの原爆について調べたい」との声が挙がり、日本語を一生懸命調べながら、資料を集め、子どもたちなりに学習を深めました。調べる中で、ブラジルにも、平和資料館が建てられていることを知り、当時の様子を知る方を呼んで話

をうかがうこともできました。「自分のおじいさんやおばあさんが、体験してきたことをもっと聞いてみたい」。「世界に平和の輪が広がってほしい。自分にできることは何か考えたい」と話していたのが印象的でした。展示を見に来た方々にも好評でした。

日本から遠く離れたブラジルですが、ここには日本のことを近くに思う人々がたくさんいます。これからも、ブラジルと日本、お互いの感情が行き来するような、豊かな交流を生む手助けができればとても幸せです。

(ふたい はるみ)



日本語の歌詞で歌った授業

### チェルノブイリに学ぶウクライナの旅

6月11日(月)～18日(月) 8日間 ¥386,000

募集15名(最少催行8名) 添

成田✈️キエフ③ ✈️オデッサ② ✈️キエフ① ✈️① ✈️成田

◇チェルノブイリ博物館に訪問し26年前の事故の実態を学ぶ

◇古都キエフの世界遺産群をゆっくりと見学

◇オデッサでは映画「戦艦ポチョムキン」の舞台を訪問



### 「豊かさ」とは何かを問うキューバ

消費至上主義とは逆に、アメリカの経済封鎖の中で人間を大事にするキューバ社会。これからの日本に何が求められているのか、一緒にキューバに学ぶ旅に、てがけませんか。

### キューバの旅を企画しませんか??

映画「シッコ」で話題になった医療制度の視察…

有機農業や工場の視察…

音楽に特化した旅や、本場でサルサを学ぶ旅…

多方面から注目を集めるキューバへのオリジナルな旅をお手伝いいたします。

同日の乗継ぎでハバナへ行けるようになった今、少人数からのキューバ旅行も気軽にお取り組みいただけます。

この機会に是非、遠がったキューバへの旅にでませんか。あなたのご希望を、お聞かせください。

### 革命成功の歴史と現代を訪ねる キューバ友好・交流の旅 8日間

2月11日(土)～2月18日(土) ¥393,000

3月24日(土)～3月31日(土) ¥398,000

5月19日(土)～5月26日(土) ¥398,000

募集20名(最少催行10名) 添

成田✈️トロント✈️ハバナ① ✈️サンチャゴ・デ・クーバ② ✈️ハバナ③ ✈️トロント✈️① ✈️成田

◇日本から当日ハバナに到着、身近になったキューバを満喫!

◇革命成功の地、サンチャゴ・デ・クーバにも足を伸ばします

◇教育、農業、老人施設などの訪問で、キューバ人民と交流

### 7.26 革命記念日の式典に特別参加 キューバ友好・交流の旅10日間

7月21日(土)～7月30日(月) ¥438,000

募集15名(最少催行10名) 添

成田✈️中継地① ✈️ハバナ② ✈️サンチャゴ・デ・クーバ③ ✈️サンタクララ① ✈️中継地① ✈️①成田

◇革命記念日の7月26日、記念の国家行事、演説会に参加します

◇キューバ諸国民友好協会を表敬訪問、キューバ人民と交流します

◇古都サンチャゴデクーバ、ゲバラゆかりのサンタ・クララも訪問



# 「世界の山々をあるく」写真コンテスト入賞者

秋の写真交換会とHP上の投票で、ご参加の皆様のご審査で下記の方々の写真が入賞となりました。



**2等賞** 「新緑のプリトヴィツェ棚田湖」  
橋本 道比古様 (クロアチア ウォーキングと世界遺産)



**3等賞** 「休日」  
山田 義高様 (フラワー・ハイキング)



**3位** 「マッターホルン地壁と滝」  
近藤 文子様 (ヒュッテ・山小屋泊りトレッキング)



**4等賞** 「マル秘撮影ポイント」  
葛生 美沙子様 (スイス・アルプス6月花の旅)



**5等賞** 「エッセン湖と湖畔の旅人」  
原 静子様 (スイス・アルプス6月花の旅)

## 「世界の山々をあるく」集いと旅行相談会のお知らせ

- 3月17日(土) 13時~16時 (要事前予約)  
石井スポーツ ICI CLUB 神田6階アースプラザ
- 3月24日(土) 13時~16時 大阪会場

**内容** ヨーロッパ・アルプス等、春~秋のハイキング、トレッキング、ウォーキング  
今年のツアーをビデオや写真を通して説明いたします。「自分の体力でも楽しめるかしら」「山の気候や持ち物はどうしたらいいの」「どんな高山植物と出会えるの」など、皆さんの関心・疑問にお答えします。山の装備について、ICIスポーツのスタッフの方にレクチャーもさせていただきます。



※上記日程以外の個別の旅行相談をご希望の方は、事前にメールまたはお電話にてご相談ください。  
電話、FAX、alps@fits-tyo.com 鈴木宛  
会場、富士国際旅行社にて  
交通、地下鉄新宿三丁目駅、JR新宿駅近く



**1等賞** 「月あかり」 葛生 政雄様 (スイス・アルプス6月花の旅)



**4等賞** 「雲の窓からのマッターホルン」  
荒波 允子様 (フラワー・ハイキング)



**4等賞** 「笑顔の二人」  
新井 文子様 (クロアチア ウォーキングと世界遺産)

## <ヨーロッパ・アルプス>

<健脚度の表示目安> 1日当たり  
初級 ▲ : 1~3時間歩行 (標高差約300mの往復程度)  
中級 ▲▲ : 5時間以下の歩行 (標高差約500mの往復程度)  
健脚 ▲▲▲ : 6時間以上歩行 (標高差約1000mの往復程度)

### 春

#### アルプの春 いちめんの花を訪ねて スイス・アルプス6月花の旅 9日間

6月14日(火)~22日(水) ¥379,000  
6月21日(火)~29日(水) ¥381,000

募集12名(最少催行6名) 成田・関西 ① チューリッヒ ② カンダーシュテーク ③ レッチェンタール ④ ミューレン ⑤ チューリッヒ ⑥ 成田・関西  
◇いちめんの花の広がるお花畑を7箇所も訪ねる特別コース  
◇秘境の谷レッチェンタールとカンダーシュテーク周辺の花畑へ

#### 初夏のお花畑を歩き 名峰を眺める フラワー・ハイキング 9日間

6月19日(火)~6月27日(水) ¥383,000  
6月26日(火)~7月4日(水) ¥386,000

募集12名(最少催行6名) 成田・関西 ① チューリッヒ ② ベルン ③ ツェルマット ④ ミューレン ⑤ チューリッヒ ⑥ 成田・関西  
◇ご家族でも初心者でも1~3時間のハイキングを楽しめます  
◇6月は2000m以下の牧草地の花が満開  
◇マッターホルンとアイガー展望の2つのホテルに各3連泊

#### 「ヨーロッパ・アルプス2012」2月発表!!

\*スイス・アルプスのパンフレット及び料金の発表は2月上旬を予定しております。  
パンフレットをご希望の方は弊社までご連絡ください。

## <世界の自然の旅>

#### オーロラの当たり年!! 湖畔の町イナリ3連泊 フィンランド・オーロラの旅 8日間

2月19日(日)~2月26日(日) ¥317,000  
3月18日(日)~3月25日(日) ¥317,000

募集15名(最少催行8名) 成田・関西 ① ヘルシンキ ② ロヴァニエミ ③ イナリ ④ サーリセルカ ⑤ イヴァロ ⑥ ヘルシンキ ⑦ 成田・関西  
◇北極圏のオーロラ観測地の穴場イナリに3連泊  
◇サンタクローズエクスプレスに乗り、ロヴァニエミのサンタ村見学

## 夏 7月以降コース (旅行費用後日発表)

#### 3ヶ所の山上の宿に各2連泊、朝夕の名峰を楽しむ 新 山上ホテル泊りハイキング 10日間

① 6月24日(日)~7月3日(火) ② 7月23日(月)~7月14日(水)

#### 静かな谷をめぐる、展望台からの眺望とトレッキング 新 アルプス3つの山域の展望台めぐり 11日間

① 7月10日(火)~7月20日(木) ② 7月31日(火)~8月10日(木)

#### アイガー、マッターホルン、ヴァイスホルン展望の山小屋へ 新 ヒュッテ・山小屋泊りトレッキング 10日間

① 7月17日(火)~7月26日(木) ② 8月7日(火)~8月16日(木)

#### フラワー・ハイキング 7・8月 9日間

7月3日~8月21日まで毎週火曜出発

#### スロー・ハイキング 9日間

① 6月26日(火)~7月4日(水) ② 7月17日(火)~7月25日(水)  
③ 8月7日(火)~8月15日(水)

#### イタリア側ツール・ド・モンブラン 10日間

① 7月17日(火)~7月26日(木) ② 8月14日(火)~8月23日(木)

#### スイス東部エンガディン探訪 9日間

① 7月24日(火)~8月1日(水) ② 8月14日(火)~8月22日(水)

#### オートルート西部コース 12日間

① 7月26日(木)~8月6日(月) ② 8月14日(火)~8月25日(土)

#### オートルート東部コース 12日間

① 8月3日(金)~8月14日(火) ② 8月22日(水)~9月2日(日)

## 2012年春 海外トレッキングのお誘い

- ネパール** 3月15日発 ランタン谷・ヘリトレック 10日間 ¥353,000  
イギリスの登山家ティルマンが世界で最も美しい谷の一つと言ったランタン谷を訪れ、静かなトレッキングを楽しみます。下山はヘリで楽々プラン
- ネパール** 4月18日発 クーンブ・コンデ、バラックピーク 12日間 ¥375,000  
ナムチェ・バザール対岸、コンデの台地の世界最高標高(4250m)に建つ高級ホテルからエベレストを中心にクーンブの大パノラマを楽しむ新コース
- 四川省** 5月15日発 女王谷探訪と四姑娘山トレック 8日間 ¥265,000  
チベット文化の美しい四川省の秘境ギャロン(女王谷)と四姑娘山、長坪溝のホーストレッキング(日帰り)を組み合わせたユニークなプラン
- ブータン** 5月15日発 ドン・ツォ、フラワートレッキング 10日間 ¥445,000  
首都ティンブーから4泊5日の花紀行ショートトレッキングでブルーボビーや高山植物のお花畑を訪れ、さらにカルチュアツアーも加え充実したプラン
- ブータン** 5月15日発 ブータン・カルチュアツアー 10日間 ¥415,000  
パロ、ティンブーからジャカル、ワンデュボタンに2連泊、ブータンの魅力を満喫。石焼風呂、民族衣装の試着、現地農家を訪問など豊富なプラン

### 説明会開催

日時: 1月21日(土) 13時30分~(13時開場)  
会場: 石井スポーツ ICI CLUB 神田6階 アースプラザ  
住所: 東京都千代田区神田小川町3-6  
交通: 地下鉄小川町、神保町駅、JR御茶ノ水駅近く  
<http://www.ici-club.jp/kanda.html>に地図掲載

日時: 1月10日(土)~3月15日(木)の間の月曜~木曜  
予約: 事前に予約してからお越し下さい  
電話、FAX、nakano@fits-tyo.com 中野宛  
会場: 富士国際旅行社にて  
交通: 地下鉄新宿三丁目駅、JR新宿駅近く

### ●上記ツアーと説明会の詳しい資料をご請求下さい

TEL: 03-3357-3377 FAX: 03-3357-3317  
Mail: nakano@fits-tyo.com <http://www.fits-tyo.com/himalayas> 中野・鈴木あて



### ツアーご報告

「世界的アルピニスト、山野井泰史・妙子氏と歩くアンナプルナ内院トレック 15日間」は2011年10月、29名のご参加者を得て、好天のもと4,200mの内院へのトレッキングを催行しました。8,000m峰に人が初めて足跡を記したアンナプルナI峰(8,091m)、同じく、人類初めて8,000m峰の岩壁登攀をなしとげた高度差3,000mの南壁を眼前に一同感激の2連泊でした。(中野隆夫記)

2012 春のトレッキング 総合パンフレットも併せてお届けします



(ネパール・ブータン編)